



謹賀新年



新年のごあいさつ

理事長 塚本 将 男



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

6月の定時総会で選出された新役員の下、早くも6か月が経過しました。新役員の方々には理事会運営のほか、各委員会運営や中長期計画に基づく重点課題の達成に向け、活発に活動いただいております。

平成26年度からスタートさせました5カ年の第1次中長期計画も今年度が最終年度となりました。お蔭様をもちまして、その計画のほとんどを概ね順調に進めさせていただいております。多くのセンターが会員数の減少や事業実績の伸び悩みに苦しむ中、お蔭様で当センターは僅かながらも右肩上がり推移させていただいております。これも偏に皆様方のご尽力の賜物と感謝を申し上げます。

ただ、これらに慢心することなく、更なる飛躍を目指すべく、第2次中長期計画の策定に着手しております。行政からも策定メンバーに入っていただき、中長期計画策定委員会を発足させ、行政からの指導もいただきながら、今年度末までには新たな5カ年の第2次中長期計画を策定する予定であります。

これからも市民の方々から寄せられる期待とその責務に応えるべく、今まで以上に会員の皆様と力を合わせて、地域の人々から頼りにされるシルバー人材センターを目指すべく努力する決意をし、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ

龍ヶ崎市長 中山 一 生



西暦2019年の新しい年を迎えました。平成最後の31年でスタートし、5月から新元号『元年』となる記念すべき年明けを皆様とともに迎えられること、心からうれしく思っています。

昨年中は、様々な場面でお世話になったことに感謝申し上げますとともに、日ごろから、市民の皆さんに愛されるシルバー人材センターとして、地域に根差した積極的な活動を展開されている皆様に、心からの敬意を表します。

また、シルバー人材センター会員の皆様には、市政運営にも幅広くご活躍いただいております。都市公園の清掃美化や、森林公園の管理事業をはじめ、「空家等の適正な管理の推進に関する協定」の締結に伴う「シルバー空き家見守りサービス」事業、更には介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）においても、多くのシルバー会員の方が生活支援員となり、高齢者介護にご活躍いただくなど、多大なるご貢献に、市民を代表して感謝を申し上げます。

さらに、龍ヶ崎市の指定管理者としてお世話になっている「佐貫駅東駐輪場」の管理事業に加え、新年度から佐貫中央第1・第2駐輪場もお世話になることに決まりました。市としても、これからの一層シルバー人材センターの皆さんと力を合わせてまいりますので、よろしく願いいたします。

長寿社会を迎える一方で、少子化の影響で働く世代が激減する時代ともなり、ますますシルバー人材センターの社会的重要性が増しています。シルバー世代が、生きがいを持って社会に参画し、「健幸」を実感しながらご活躍いただくことで、「長寿社会」に相応しい、活力あるまちづくりに取り組んでいくためにも、これからもシルバー人材センター事業を積極的に支援してまいります。

龍ヶ崎市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭にあたりましての挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

◆ 行政への支援要請活動

～ 龍ヶ崎市長，市議会議員，県議会議員への支援要請を実施 ～

8月31日に、塚本理事長，宮本副理事長ならびに新任理事である大塚理事，門倉理事，佐宗理事，鈴木理事と事務局職員を合わせて8名で龍ヶ崎市役所を訪れ，中山市長，寺田市議会議員，萩原県議会議員に対して，「生涯現役社会」の実現に役割を果たしているシルバー人材センター事業に対する支援要請文を手渡しました。

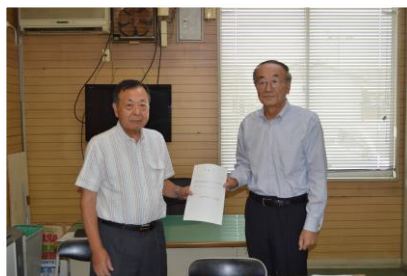
この支援要請は，国が掲げる「ニッポン一億総活躍プラン」にある高齢人材の活用，その一環として高齢者の就業を推進する目的で，行政による更なる理解と一層の協力を得るために，毎年全国のシルバー人材センターで展開されているものです。



◆ 第2次中長期計画策定委員会発足

平成26年にスタートしました第1次中長期計画も今年度が最終年度となることから，引き続き当センターの事業運営の道しるべとしての第2次中長期計画を策定すべく，策定委員会を発足させました。メンバーには宮本副理事長，それぞれの専門委員会から各1名，永井事務局長のほか龍ヶ崎市役所からも2名の職員に参画いただき，8月3日に第1回の委員会を開催しました。冒頭，塚本理事長より委員会メンバーに委嘱状が交付され，策定にあたっての指示がなされたのちに委員会が始まりました。最初に宮本副理事長を委員長に選出した後，議論を始めました。委員会は計5回の開催を予定しており，3月の理事会での承認を持って，平成31年度より新5カ年計画としてスタートします。

（このブロックは上記の長い文章の一部として扱われます）



◆ 合同委員会を開催

6月14日の定時総会で選出されました新役員のもと，各専門委員会も新しい顔ぶれに一新され，合同委員会が開催されました。委任状授与の後，新しいメンバーによる最初の委員会が開催され，それぞれの委員会の目的と課題の共有が行われました。

今後2年間の任期で，それぞれの役務に対して活動することとなります。合わせて理事長からそれぞれの委員会に指示された重点課題に取り組むこととなります。



◆ 役職員研修会（県シ連主催）

9月18日に（公社）茨城県シルバー人材センター連合会主催の平成30年度役職員研修会が小美玉市の「四季文化館みの〜れ」で開催され，当センターからは塚本理事長，宮本副理事長，大塚理事，門倉理事，栗山理事，島田理事，永井事務局長，征矢主幹の8名が参加されました。

研修会では，会員拡大の推進事例と健康で生きがいをもって生涯現役で働き続けるための心構えについての講演が行われ，その後の質疑応答を経て，終了となりました。



*マナー川柳 『ちょっと待て その確認を いま一度』（友定 昭宏 会員）

◆ 総務委員会

(平成30年度重点課題)

「地域班活動の推進」

(委員会メンバー)

委員長	栗山 一
副委員長	柴橋 のりえ
委員	足立 裕
委員	友定 昭宏
委員	古川 勇一

(委員長よりメッセージ)

当委員会の重点課題としての「地域班活動の推進」を積極的に本格化させてまいります。今期は11地域に拡大させましたが、更なる拡大を検討しております。また、地域班活動の内容の充実も図ってまいります。会員同士が、一層の結び付けを深めていければと考えております。会員各位のご協力を宜しく願います。

(活動内容)

総務委員会の活動内容としては、総会等センターの式典、新規事業の検討、組織運営の活性化および効率化、会員募集、会員の資質向上、地区活動の活性化、センターの地域貢献活動、会報「りゅう〜」の発行、ホームページの運営管理等です。

全国のシルバー人材センターにおいて、会員の拡大が急務となる中、上部団体である(公社)全国シルバー人材センター事業協会からも「めざせ!会員100万人」の掛け声のもと、当センターとしても会員数の拡大を優先課題として取り組むこととなり、そのための普及啓発活動をより強化することが求められています。

昨年度より立ち上げました地域班ですが、今後は龍ヶ崎市全域に拡大し、地域班活動を本格化させ、一層の地域社会への貢献を進め、且つ住み慣れた地域での結び付きを深めるべく、活動を活発化させていきます。



(地域班会議の様子)

◆ 女性活躍推進委員会

(平成30年度重点課題)

「健幸づくりと仲間づくり」

(委員会メンバー)

委員長	門倉 廣美
副委員長	鈴木 勤
委員	石川 すみ子
委員	石島 輝夫
委員	宮本 秀男

(委員長よりメッセージ)

当委員会が発足して2年が経過し、その間、講習会や交流会を開催し、親睦を深めてまいりました。11月の交流会では女性に関心のハンドスキンケアをテーマに、また健幸づくりの一つとして新たにウォーキングの会も始めることとなりました。今後も会員の増強と一層の交流を深められるように頑張っていきたいと思っております。

(活動内容)

女性会員の増強のため、平成28年度に当委員会が新設されました。女性会員の比率が茨城県内の平均を下回っている現状を改善するとともに、今後、いかに女性のポテンシャルを活用していくかを委員会で検討しています。

また、今年度からは、女性会員に限らず、全ての会員の「健幸づくりと仲間づくり」を重点課題として活動していきます。

現在、会員の自主的活動としては、「RSJC旅行会」と「RSJCゴルフ会」がありますが、これ以外にも就業以外で会員同士が交流できたり、共に健幸づくりができてりする各種サークル活動を検討しています。そのためのアンケートも行っていますが、それらも参考としながら、「健幸づくりと仲間づくり」ができ、会員の皆さんが「生きがい」を見出し、それが実感できるセンター運営を実現させていきます。



(女性会員交流会の様子)

◆就業委員会

(平成30年度重点課題)

「職群班の充実（依頼に迅速対応できる体制づくり）」

(委員会メンバー)

委員長	山崎正造
副委員長	大塚節男
委員	熱海貴子
委員	大野勝行
委員	島田きみ子

(委員長よりメッセージ)

会員の皆さんが快適に就業でき、且つお客様にご満足いただけるシルバー人材センターを目指し、「職群班の充実」を重点課題として、後継者の育成を図り、お客さまのニーズに「即応できる体制づくり」を目指して、委員一同努力してまいりますので、ご協力を宜しくお願い致します。

(活動内容)

会員が健康で働く意欲を持って就業することを通して生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献していただくためのサポートをするのが当委員会の役割です。主な活動としては、

▶ 会員への仕事提供

ワークシェアリングを実施（年2回）し、全員が仕事に就けるお手伝いをしています

▶ 会員の就業先開拓

民間事業所等を訪問し、積極的にPR活動を行っています（平成29年度84社）

が挙げられます。また、今年度の重点課題でもあります職群班の充実を積極的に展開していきます。当センターも就業会員の高齢化が徐々に進んでいます。それに引き換え、お客様からの仕事の依頼はお陰様で微増ながらも拡大状態が続いています。

お客様の依頼に迅速に対応出来るよう、就業会員の育成ならびに各職群で迅速に対応できるよう、各種講習会の実施や仲間同士でスキルアップが図れる体制の構築を目指していきます。



(ワークシェアリングの様子)

◆安全委員会

(平成30年度重点課題)

「事故ゼロに向けた過去の検証と対策」

(委員会メンバー)

委員長	山崎正義
副委員長	山口仁
委員	池田美子
委員	清原久雄
委員	佐宗和彦

(委員長よりメッセージ)

当センターの「事故ゼロ」を目指して、会員の皆さんが健康でゆとりある就業が出来るよう、今一度、安全就業に対する意識を思い起こしていただき、団結して頑張っていきましょう。事故は会員自身の就業のみならず、センター全体にも影響が及びます。皆さんのご協力を宜しくお願いします。

(活動内容)

毎月15日を「龍ヶ崎市シルバー安全の日」と定め、安全パトロールを実施しています。今年度からは閑散期の冬場のパトロールは止め、就業の多い春から秋にかけて重点的に安全パトロールを行うことにしています。特に安全就業強化月間である7月には、安全委員全員でパトロールを行い、就業会員への安全意識を高める活動を積極的に行っています。

しかしながら一向に減らない事故に対して、今一度、過去の事故の原因分析を行い、そこからの効果的な安全対策を導き出すことで、事故の撲滅を図っていきたくと考えています。

又、事故要因で一番多いのは「油断」と「慣れ」です。シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、会員一人一人が安全就業に対する意識を高め、お互いが目配り・気配り・心配り・思いやりを声掛けすることを、今一度思い起こしていただきたいと思ひます。会員の皆様のご協力を宜しくお願いします。



(安全パトロールの様子)

～おもな活動内容～

平成30年

- 7月 合同委員会・懇親会
県シ連主催：安全・適正就業推進大会
RSJCゴルフ会：第25回コンペ
県シ連主催：新任事務局長研修会及び第1回事務局長会議
県南ブロック協議会
安全委員全員による安全パトロール
市との協議会
第3回総務委員会
- 8月 第3回理事会
第2次中長期計画策定委員会①
第2回女性活躍推進委員会
県シ連主催：介護・生活支援スタッフ講習会
県シ連主催：理事長研修会
県シ連 第2回理事会
ワークショップ観覧（8/30～9/5まで）
龍ヶ崎市長・市議会議長・県議会議員に要望書提出
- 9月 県シ連主催：役職員研修会
地域班会議開催（11地区）（9/25～10/23まで）
第2次中長期計画策定委員会②
- 10月 第4回理事会
普及啓発活動：イトーヨーカ堂・サブラでのPR活動
第4回総務委員会
第3回女性活躍推進委員会
第3回安全委員会
第3回就業委員会
ボランティア活動：佐貫駅前広場花植え（パンジー400株）
第4回理事会
- 11月 佐貫駅前イルミネーション点灯式
RSJCゴルフ会：第26回コンペ
中間業務監査
女性会員交流会
県シ連主催：店舗業務補助スタッフ講習会
県南ブロック協議会視察研修会
第2次中長期計画策定委員会③
普及啓発活動：いがっぺ市でのPR活動
RSJC旅行会：会員親睦旅行会（11/26～27）
- 12月 県シ連主催：派遣スキルアップ講習

◆ 第2回女性会員交流会が開催

11月15日に龍ヶ崎西コミュニティセンターで女性会員交流会が開催されました。当日は女性会員14名と女性活躍推進委員会から5名の委員、事務局職員合わせて総勢22名での交流会となりました。第1回では折り紙によるミニ傘作りが好評でしたが、今回は女性会員にとって関心の高いスキンケアの方法をプロの講師の方から教えていただきました。その後は簡単な昼食を交えながら、就業上の情報交換や女性会員が主体となつての健幸づくり、サークル活動など、幅広く話し合いが行われました。



◆ 佐貫駅東口駅前広場の美化活動

10月24日に会員による地域ボランティア活動の一環として、佐貫駅東口駅前広場の美化活動が行われました。当日は塚本理事長のほか、会員ならびに事務局職員あわせて37名が参加し、パンジーの花苗400株を駅前広場の花壇に植栽しました。佐貫駅東口が、龍ヶ崎市の玄関口として美しく彩られました。



◆ 介護・生活支援スタッフ講習会を実施

高齢者活躍人材育成事業として、（公社）茨城県シルバー人材センター連合会主催の介護・生活支援スタッフ講習会が8月21日から3日間の日程で開催され、7名の方が受講されました。当センターからは2名の会員が参加、座学を受けた後、ベッドメイキングや身体介護の方法、車椅子でのサポートなど、介護に関わる実技を学びました。

尚、当センターからの参加会員には連合会からの修了書と併せて、龍ヶ崎市の介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）の生活支援員の認定も受けられました。



◆ 各地で地域班会議が開催

昨年度、5地域からスタートした地域班は、今年度には新たに6地域が加わり、11地域となりました。9～10月にかけて各地で地域班会議が開催され、地域班の目的や役割を確認した後、班長・副班長が推薦により決まりました。参加した会員からは、日頃交流する機会がない地域の会員同士が親睦を深めることができた大変好評でした。今後は各地域でイベント等の活動が予定されています。



◆ 1月より配分金の支払日が変更となります

既にご案内の通り、お仕事をされた会員に支払われる配分金の支払日が、今年の1月より変更となります。これは年末年始やゴールデンウィーク等、月初の連休の関係で就業先の企業等からの就業報告が止むを得ず遅れることと、特に今年のゴールデンウィークが10連休となることが報道されており、現在の支払日では配分金の支払いに支障をきたすことになるためです。

つきましては、配分金支払い事務に係る処理日数を確保するため、平成30年12月分(1月支払い)より下記の通り変更となります。ご理解のほど、宜しく願いいたします。

毎月15日(口座振込)
(休日又は土・日にあたる場合はその前日)



毎月20日(口座振込)
(休日又は土・日にあたる場合はその翌日)

～ RSJC 旅行会 ～

錦秋の房総！ 仲間と集う、賑やかな宿泊旅

木々に秋の彩りが深まる中、11月26～27日の1泊2日の日程で、会員旅行が行われました。出発前には公務多忙な中、中山市長が見送りに来ていただきました。秋色深まる房総へ、総勢28名が参加、今回の旅行のタイトルである「仲間と集う、賑やかな宿泊旅」の名の通り、バスの中には出発直後から会員の笑い声や賑やかな話し声に溢れていました。宿泊先のホテルでは新鮮なお刺身の食べ放題に舌鼓を打ちながら、旨いお酒に日頃の憂さを吹き飛ばしておられました。また、宴会半ばからのカラオケも大いに盛り上がり、皆さん自慢の歌声を披露していました。温泉は弱食塩泉で、潮風が心地良い岩の露天風呂で、日頃の疲れを癒されていました。

旅行中は終始、笑いの絶えない、思い出深い旅行となりました。



～ RSJC ゴルフ会 ～

RSJCゴルフ会による第25回大会が梅雨の合間の好天に恵まれた7月9日に、第26回大会が秋深まる11月7日に、それぞれ土浦カントリー倶楽部で開催され、皆さん日頃の腕前を競われていました。

第25回大会では17名が参加し、増尾清会員が優勝、山縣正賛助会員が準優勝されました。

第26回大会では17名が参加し、寺田明会員が優勝、栗山一会員が準優勝されました。

皆さま、おめでとうございます。



第25回集合写真(写真上)
優勝記念写真：増尾清会員(写真右上)
寺田明会員(写真右下)



会員の状況

単位:人

地区名	男性	女性	計
龍ヶ崎	48	20	68
大宮	25	9	34
長戸	8	13	21
八原	49	18	67
馴染	77	24	101
川原代	33	17	50
北文間	15	9	24
北竜台	86	22	108
合計	341	132	473

平成30年11月29日現在

事務局からのお知らせ

配分金に関わる確定申告について

シルバー人材センターで得た配分金収入(シルバー派遣は除く)は、所得税法上では雑所得となり所得税の対象となります。総収入金額から一定の必要経費を控除した額が所得額となります。必要な方は、**事前にセンターへ電話連絡の上**、お越し下さい。平成30年度の「配分金支払証明書」を発行します。

平成30年度分(4月～翌年3月)の会費(2,000円)を未納の方は、早急に納入願います。納入されない場合は、定款の定めに基づき、会員の資格喪失となり退会となりますので、ご注意下さい。